

(様式1)

## 平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 075	提案機関名 横浜農業協同組合
<b>要望問題名</b> 黄化葉巻病の簡易な検定法とその低コストな対策技術の確立	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 相変わらず黄化葉巻病が蔓延しているが、現場で出来る簡易な検定法と、その低コストな対策技術をお願いします。	
<b>解決希望年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	農業環境研究部
<b>対応区分</b>	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合)			
<b>対応の内容等</b> 「現場で出来る簡易な検定法」については各研究機関で取り組んでいますが、結果が安定して得られる方法はまだ確立されていません。情報については今後も随時お伝えしますのでご了解願います。 黄化葉巻病対策で大切なのは健全苗の定植とネット被覆による媒介虫であるタバココナジラミの本ほへの侵入防止です。現状では最もコストのかからない方法ですので、ご理解の上実践願います。			
<b>解決予定年限</b>	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
<b>備考</b>			